

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2001 年 11 月 8 日 (08.11.2001)

PCT

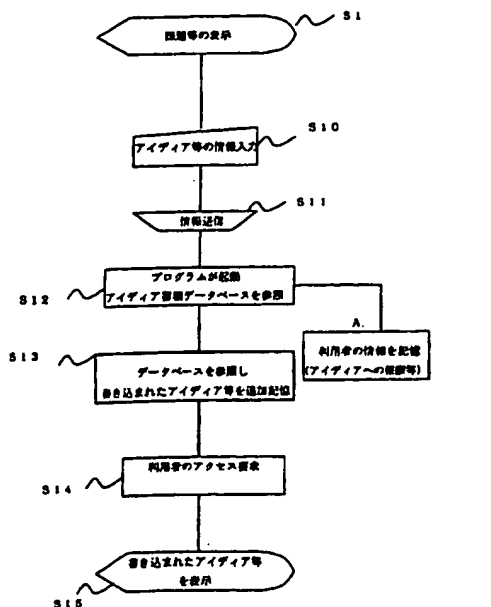
(10) 国際公開番号
WO 01/84396 A1

- (51) 国際特許分類⁷: G06F 17/60 (72) 発明者; および
(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 奥田 裕久
(21) 国際出願番号: PCT/JP00/02919 (OKUDA, Hirohisa) [JP/JP]; 〒211-0041 神奈川県川崎
市中原区下小田中3-4-6 Kanagawa (JP).
(22) 国際出願日: 2000 年 5 月 2 日 (02.05.2000) (74) 代理人: 金原正道 (KANEHARA, Masamichi); 〒150-
0002 東京都渋谷区渋谷二丁目11番12号 パーク・ノ
(25) 国際出願の言語: 日本語 ヴァ渋谷505 Tokyo (JP).
(26) 国際公開の言語: 日本語 (81) 指定国 (国内): AU, BR, CA, CN, JP, KR, MX, NO, NZ,
SG, US.
(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 株式会 (84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, CH, CY, DE,
社 エンジン (KABUSHIKI KAISHA ENGINE) [JP/JP]; DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE).
〒106-0032 東京都港区六本木三丁目18番12号 ゲッ
ツビル Tokyo (JP).

[続葉有]

(54) Title: SYSTEM FOR COLLECTING IDEAS AND SO FORTH ON-LINE AND METHOD FOR COLLECTING IDEAS
AND SO FORTH ON-LINE

(54) 発明の名称: オンライン・アイディア等収集システム及びオンライン・アイディア等収集方法



S1...DISPLAY OF SUBJECT AND SO FORTH
S10...INPUT OF INFORMATION SUCH AS IDEA
S11...INFORMATION TRANSMISSION
S12...BOOT PROGRAM AND REFER TO IDEA STORAGE DATABASE
S13...REFER TO DATABASE AND STORE ADDITIONALLY POSTED IDEA
A...STORE INFORMATION ON USER (REWARD FOR IDEA AND SO FORTH)
S14...MAKE REQUEST FOR ACCESS TO USER
S15...DISPLAY POSTED IDEAS SO FORTH

(57) Abstract: Means for displaying, e.g., an arbitrary subject for collecting novel ideas and plans through a computer network to which a computer and portable information terminals are connected, and a system and method for collecting ideas, plans, and opinions about the subject. The system includes subject display means for displaying an arbitrary subject and so forth for collecting novel ideas and plans, idea inputting/transmitting means for inputting/transmitting an idea, a plan, or an opinion about the displayed subject, and an idea display means for displaying on-line the contents of the ideas transmitted by the inputting/transmitting means. To input and transmit an idea, a plan, or an opinion about the subject displayed, membership is needed, and the ideas, plans, and opinions received within a predetermined term are provided to the proposer of the subject.

[続葉有]



添付公開書類:
— 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(57) 要約:

コンピュータや携帯情報端末などが接続されるコンピュータネットワークを用いて、新規なアイデアや企画等を募集するための任意の課題等を表示するための課題等を提供し、その課題に対するアイデアや企画、意見等を収集するためのシステム及び方法を提供できるようにする。

新規なアイデアや企画等を募集するための任意の課題等を表示するための課題等表示手段と、表示された課題に対するアイデアや企画、意見等を入力し送信するためのアイデア等入力送信手段と、前記入力送信手段により送信されたアイデア等の内容をオンライン上に表示させるアイデア等表示手段とを備え、表示された課題等に対するアイデアや企画、意見等を入力し送信するためには会員登録を行うとともに、所定の期間内に受け付けられた前記のアイデア、企画、意見等を課題の出題者に対して提供する。

明細書

オンライン・アイディア等収集システム及びオンライン・アイディア等収集方法

技術分野

本発明は、コンピュータや携帯情報端末などが接続されるコンピュータネットワークを用いて、新規なアイディアや企画等を募集するための任意の課題等を表示することにより閲覧者に提供し、その課題に対するアイディアや企画、意見等を収集するためのシステム及び方法に関する。

背景技術

近年、コンピュータ・ネットワークや通信環境の発達に伴い、インターネットに代表される商業活動などのビジネスが活発になってきている。ショッピング・モールやオークションなどのWebサイトも多数存在し、それらに伴う決済方法などの技術も様々なものが開発されている。

一方、ネットワークに接続する利用者同士が自由に会話をしたり、意見交換等ができるシステムも、Web(World Wide Web)上の掲示板システムや、メーリングリスト、チャット等のシステムにより実現されている。

また、パーソナル・コンピュータなどの情報機器以外にも、携帯情報端末や、携帯電話、PHS、さらにはインターネットTVやゲーム機器などの情報家電などが広く普及している。

携帯電話などの中には、ブラウザ機能を搭載したものも登場し、携帯電話端末から、インターネットのWebページを閲覧することも可能になっている。

このような中で、電子商取引や、電子ネットワークを通じた商品やサービス、その他の各種のプラン等の企画、知的創造活動や、生産活動、マーケティング展開もますます活発に行われるようになることが予想されている。

殊に、今日では個々人の個性や趣味・嗜好が尊重され、あるいは多様化し、多品種少量生産が様々な分野で求められている。

殊に、企業等のマーケティングや商品企画等の場において、最終消費者の意見

やアイデアを取り入れた消費者主導型の商品・サービス等の企画や、街のトレンドを先取りした商品等の企画などを視野に入れることは不可欠になりつつある。

さらに、業務のアウトソーシング化が進む中で、こうした社外など外部の知恵や創造力を活用することは企業活動において戦略的に取り入れる動きが顕著となっている。日常の業務の中で、組織内部から生まれるアイデアが従来の発想や様々な制約、枠組などにとらわれて新規なものが出にくい状況も多いのに対し、これらに縛られない外部からのアイデアや、異業種に勤める人たちからのアイデアには、有効なものも多い。

また、インターネットなどが日常的に普及するにつれて、自分の考えやアイデアや知識などを、無償で提供したり、自発的に他人に教えたりすることが今日では活発に行われている。これらの知恵を商品やサービスの企画・その他の課題について活用できればそのメリットは計り知れない。しかもこれを無償ではなく有償で、すなわち何らかの報酬等と引き換えに、オンライン上で簡単な手続きで行うことが可能となるならば、需要者（一般消費者等）側にとっても供給者（企業等）側にとっても有効な企画、新規な提案、斬新な意見等が数多く収集できることが期待できる。

そこで、上記課題を解決するため、本発明の目的は、コンピュータや携帯情報端末などが接続されるコンピュータネットワークを用いて、新規なアイデアや企画等を募集するための任意の課題等を表示するための課題等を提供し、その課題に対するアイデアや企画、意見等を収集するためのシステム及び方法を提供できるようにすることにある。

また、これらのシステム及び方法の利用にあたっては、手続きを自動化し、効率化しつつ、課題の出題者とアイデア等の提供者との双方にメリットを与えられるシステム及び方法を実現することにある。

また、本発明の別の目的は、収集されたアイデアや企画、意見等の数や内容、これらを収集する期間等により掲載報酬等が算出され、課題等の出題者に課金されるシステムを提供することにある。

さらに本発明の別の目的は、入力・送信されたアイデアや企画、意見等の数や内容、あるいはアイデア等が商品化された場合などの販売量や販売金額等に

よりアイデア提供報酬等が算出され、アイデア等の提供者に還元されるシステムを提供することにある。

さらに本発明の別の目的は、新規なアイデアや企画等を募集するための任意の課題等、あるいは提供されたアイデア、企画、意見等には、機密・プライバシー保持または知的所有権保護等ができるようにすることにある。

さらに本発明の別の目的は、需要者から集められた情報を活用して、市場調査等に活用できるようにすることにある。

発明の開示

請求の範囲 1 に記載の発明においては、上記課題を解決するため、コンピュータや携帯情報端末等が接続されるネットワーク上に実現されるシステムであって、新規なアイデアや企画等を募集するための任意の課題等を表示するための課題等表示手段と、

表示された課題に対するアイデアや企画、意見等を入力し送信するためのアイデア等入力送信手段と、

前記入力送信手段により送信されたアイデア等の内容をオンライン上に表示させるアイデア等表示手段とを備え、

表示された課題等に対するアイデアや企画、意見等を入力し送信するためには会員登録を行うとともに、

所定の期間内に受け付けられた前記のアイデア、企画、意見等を課題の出題者に対して提供するオンライン・アイデア等収集システムであることを特徴としている。

請求の範囲 2 に記載の発明においては、上記課題を解決するため、請求の範囲 1 の発明において、前記システムはさらに、

新規なアイデアや企画等を募集するための任意の課題等を入力し送信するための課題等入力送信手段を備える、請求の範囲 1 に記載のオンライン・アイデア等収集システムであることを特徴としている。

請求の範囲 3 に記載の発明においては、上記課題を解決するため、請求の範囲 1 又は 2 に記載の発明において、

前記システムはさらに、収集されたアイデアや企画、意見等の数や内容、これらを収集する期間等により掲載報酬等が算出され、課題等の出題者に課金される、請求の範囲1又は2のいずれか1項に記載のアイデア等収集システムであることを特徴としている。

請求の範囲4に記載の発明においては、上記課題を解決するため、請求の範囲1～3に記載の発明において、

前記システムはさらに、入力・送信されたアイデアや企画、意見等の数や内容、あるいはアイデア等が商品化された場合などの販売量や販売金額等によりアイデア提供報酬等が算出され、アイデア等の提供者に還元される、請求の範囲1～3のいずれか1項に記載のアイデア等収集システムであることを特徴としている。

請求の範囲5に記載の発明においては、上記課題を解決するため、請求の範囲4に記載の発明において、アイデア提供者に提供されるアイデア提供報酬等は、金銭あるいは金銭に換算可能なポイント等であって、前記システムと連動するオンライン・ショッピング等において購買等に利用できる報酬等である、請求の範囲4に記載のオンライン・アイデア等収集システムであることを特徴としている。

請求の範囲6に記載の発明においては、上記課題を解決するため、請求の範囲1～5に記載の発明において、新規なアイデアや企画等を募集するための任意の課題等、あるいは提供されたアイデア、企画、意見等には、機密・プライバシー保持または知的所有権保護その他のための付加情報が加えられる、請求の範囲1～5に記載のオンライン・アイデア等収集システムであることを特徴としている。

請求の範囲7に記載の発明においては、上記課題を解決するため、請求の範囲1～6の発明において、

前記システムはさらに閲覧者ごとの行為を集計し分析する市場調査プログラムを備え、

Webページ閲覧履歴や、商品等企画に対する注文などの情報はこれらを記録するデータベースに格納され、これらの情報を前記市場調査プログラムが参照して

集計し分析するオンライン商品等受注・市場調査システムであることを特徴としている。

請求の範囲8に記載の発明においては、上記課題を解決するため、コンピュータや携帯情報端末等が接続されるネットワーク上に実現されるシステムであって、新規なアイデアや企画等を募集するための任意の課題等を表示するための課題等表示手段と、

表示された課題に対するアイデアや企画、意見等を入力し送信するためのアイデア等入力送信手段と、

前記入力送信手段により送信されたアイデア等の内容をオンライン上に表示させるアイデア等表示手段とを備え、

表示された課題等に対するアイデアや企画、意見等を入力し送信するためには会員登録を行うとともに、

所定の期間内に受け付けられた前記のアイデア、企画、意見等を課題の出題者に対して提供するオンライン・アイデア等収集方法であることを特徴としている。

図面の簡単な説明

図1は、本発明に係るシステムの基本的な構成を示すシステム構成図である。

図2は、プログラムの基本的な処理の流れを示す簡易フローチャートである。

図3は、アイデア等入力送信手段により入力を行う際に、Webサイト上で入力を行う場合の入力フォームの表示画面の概略イメージ図である。

符号の説明

- 1 アイデア等受注手段
- 2 利用者端末
- 3 課題等入力手段
- 4 課題やアイデア等の格納手段
- 5 Webサーバー
- 6 インターネット網
- 7 プログラム

8 a, 8 b, 8 c, 8 d 入力フォーム

9 送信ボタン

発明を実施するための最良の形態

以下、図面を参照して本発明の実施の形態について説明する。

第1図は、本発明に係るシステムの基本的な構成を示すシステム構成図である。ここで、ネットワークに接続するための利用者会員の端末1は、携帯電話やPHSなどの無線通信端末や、これらの機能を内蔵した携帯情報端末をはじめ、各種のコンピュータ端末が含まれる。

また、コンピュータが内蔵された電気機器、例えばゲーム機器やテレビなどのいわゆる情報家電などであってもよい。

本発明のオンライン・アイディア等収集システム及び方法は、新規なアイディアや企画等を募集するための任意の課題等を表示するための課題等表示手段を備えている。

課題等表示手段としては、代表的なものはインターネット上のWebサイトにおいて表示されるものであり、HTMLファイルやXMLファイルなどの形で表示されるものが代表的である。

これらのファイルは、本発明のサーバーシステムと連携するサイトのWebページ上に表示されるように設定される。

すなわち、例えばgifファイルなどの画像ファイルであれば、提携するパートナーサイトのhtmlファイル中に、前記画像ファイルへのリンクが記述される。

利用者がこのアクセスした場合に、利用者のコンピュータ端末はそのWebページのファイル(htmlファイル)を送信要求し、同時に、該ファイルにリンクの記述がされた前記画像ファイルをも送信要求する。

これらのファイルを受信することにより、例えば画像ファイルであれば、利用者がアクセスしたWebページが利用者のコンピュータ端末画面に、ブラウザソフトを介して表示されると共に、そのページの一部に前記画像ファイルが表示される。

さらに、前記のようにこれらのファイルは、画像ファイルのほか、3D画像データ、動画データ、音声データ、あるいはこれらの組合せ、さらにはhtmlファイルなどのあらゆるファイルが含まれる。

例えば、一つの画面を分割して複数のHTMLファイルを表示するフレームのように、複数に区切られたフレームの一部のフレームに、送信される該ファイルが表示されるものであってもよい。

また、請求の範囲2に記載の発明のように、さらに、新規なアイデアや企画等を募集するための任意の課題等を入力し送信するための課題等入力送信手段を備えることが可能であり、課題等を提供する者にとってはこうした手段があれば便宜となる。

アイデアや企画、意見等を収集するための課題やテーマ等の情報には、商品やサービスなどの企画テーマや、デザイン、ネーミング、その他のあらゆる課題、テーマ、コンセプトその他の情報が含まれる。情報の形式には、テキストなどの文字情報や、画像データ、3D画像データ、動画データ、音声データ、あるいはこれらの組合せなど、あらゆる形式が含まれる。

これらの情報をクライアント端末等から本発明のサーバーシステムに送信する課題等入力送信手段としては、例えば、インターネット上のWebサイトにおいて表示されるhtmlなどのファイルをアップロードするためのFTPソフトを使用する方法がある。

次に、例えば詳細な知識を持たない利用者でもWebサイトが簡単に作れるようにする目的で、インターネット・サービス・プロバイダーなどが実施しているような、Webサイト上から直接入力などの作業をして、ファイルをアップロードし登録する方法があげられる。こうした方法は、CGIなどのファイル操作のできるプログラムを備えることにより実現するものである。

これらの手段を用いることで、誰でも簡単に、商品等の企画の登録や修正を行うことができる。

さらに簡単な方法としては、PerlやC言語などを使用したCGI(Common Gateway Interface)プログラム等を利用する掲示板システム(BBS)などを利用する方法がある。

その他、電子メール、ボイスメールなどのほか、今日ではコンピュータネットワークを利用した様々の情報送信の手段が知られているので、これらを利用するものであってもよい。

また第三者に情報が勝手に更新、削除等されないように、Web上で会員登録を行い、利用者個々のIDやパスワードを発行して、これらを入力しなければ本発明のサーバーシステムにアクセスやログインできないなどの方法は有効である。

本発明のオンライン・アイディア等収集システム及び方法は、表示された課題に対するアイディアや企画、意見等を入力し送信するためのアイディア等入力送信手段を備えている。

アイディア等入力送信手段の一例をあげれば、前記した課題等入力送信手段と同様に、コンピュータネットワークを利用したあらゆる情報送信のための手段があげられる。

オンライン上のWebページに設けられたフォームによりブラウザソフトを介して電子メールを送信する方法や、電子メールソフトにより電子メールを通じて送信する方法があげられる。

これらは、携帯電話やPHSなどの無線通信機器、その他の携帯情報端末などのあらゆる端末を利用して送信する方法が含まれる。

本発明のオンライン・アイディア等収集システム及び方法は、前記入力送信手段により送信されたアイディア等の内容をオンライン上に表示させるアイディア等表示手段を備えている。

アイディア等表示手段は、課題等表示手段と同様に、代表的なものはインターネット上のWebサイトにおいて表示されるものであり、HTMLファイルやXMLファイルなどの形で表示されるものが代表的である。

これらのファイルは、本発明のサーバーシステムと連携するサイトのWebページ上に表示されるように設定される。

すなわち、例えばgifファイルなどの画像ファイルであれば、提携するパートナーサイトのhtmlファイル中に、前記画像ファイルへのリンクが記述される。

利用者がこのアクセスした場合に、利用者のコンピュータ端末はそのWebペ

ージのファイル（htmlファイル）を送信要求し、同時に、該ファイルにリンクの記述がされた前記画像ファイルをも送信要求する。

これらのファイルを受信することにより、例えば画像ファイルであれば、利用者がアクセスしたWebページが利用者のコンピュータ端末画面に、ブラウザソフトを介して表示されると共に、そのページの一部に前記画像ファイルが表示される。

さらに、前記のようにこれらのファイルは、画像ファイルのほか、3D画像データ、動画データ、音声データ、あるいはこれらの組合せ、さらにはhtmlファイルなどのあらゆるファイルが含まれる。

例えば、一つの画面を分割して複数のHTMLファイルを表示するフレームのように、複数の区切られたフレームの一部のフレームに、送信される該ファイルが表示されるものであってもよい。

本発明のオンライン・アイディア等収集システム及び方法を利用して、例えばWebサイト等を訪問した閲覧者が、表示された課題等に対するアイディアや企画、意見等を入力し送信するためには、会員登録を行うステップを経るようになることが可能である。

電子メールアドレスや、投稿者名等をWeb上のフォームなどで入力し、送信するなどの方法がある。これにより本発明のサーバー管理者にとっては、投稿者の情報やプロフィールなどの情報を得ることが可能となる。投稿者にとっては、請求の範囲3や請求の範囲4に記載の発明のように、アイディア等の提供に対する報酬が得られる場合などの手続き上の便宜となる。

また不正な投稿など防ぐためなどには、会員登録申し込み後に、IDやパスワードを発行することなどが可能である。

次に、本発明のアイディア等収集システム及び方法は、入力・送信された前記のアイディアや企画、意見等を受信して、従来の投稿にさらに加えて、アイディア等表示手段によりオンライン上に表示させるためのプログラムを備えている。

第2図は本プログラムの基本的な処理の流れを示す簡易フローチャートである。

なお、ここに示すプログラムの基本的な処理の流れは一例であって、これに限定されるものではない。

閲覧者すなわちアイディア等の投稿者は、アイディア等入力送信手段により入力を行うが、その方法には例えば、第3図において、氏名、メールアドレス、対象となる課題名やアイディア・企画等の内容、あるいは添付ファイル、などを入力フォーム8 a, 8 b, 8 c, 8 d等により入力することで行われるものがある。

必要事項を入力(S 1 0)後、アイディアや意見、企画等を送信すると同時に情報を送信するためのボタン9をクリック等すると、入力した情報がコンピュータ・ネットワークを通じて送信され(S 1 1)、本プログラムが起動する(S 1 2)。

本プログラムは、例えば、P e r lやC言語などを使用したC G I (Common Gateway Interface)プログラム等を利用する掲示板システム(B B S)などにより実現されるものである。

この場合には、通常、閲覧者が送信したアイディア等の内容が、データファイルに書き込まれ、蓄積される。新たなアイディア等の投稿が追加されると、データファイルにはその内容が追加され(S 1 3)、データファイルを読み込んだ新たなHTMLファイル等が生成されて、W e b上に表示される(S 1 5)。このシステムにおいては、アイディア等を書き込んだ閲覧者が、内容を修正したり、削除したりすることも可能である。

また、送信され表示されるアイディア等に対し、返信やコメントを入れる機能などを付け加えることができる。

さらに、書き込まれたアイディア等を、書き込まれると同時に所定のメールアドレス(例えば課題の提供者のメールアドレス)宛に同時に送信するように設定することも可能である。

書き込まれたアイディア等は、書き込まれた日時の降順、あるいは昇順で表示することもできる。

あるいはツリー形式の表示として、ある課題に対するアイディア・企画・意見等ごとに書き込みとそれに対する返信やコメント等をまとめて表示させることも可能である。

本プログラムは、P e r lやC言語などを使用したC G I (Common Gateway Interface)プログラム等を利用する掲示板システム(B B S)などにより実現されるものである。

さらに今日では、HTMLファイルの中味を生成するサーバー・ソフトも実現されている。こうしたソフトウェアは、データベース・サーバーへの照会機能をあらかじめ備えており、独自に拡張を加えたHTML形式のファイルにSQLを用いたデータベースの照会内容を埋め込んでおけば、サーバーがそのページを送り返す際に、HTMLファイルの中味を、照会を行った結果の内容に置き換える。データベースの照会内容と表示されるページの体裁とを一つのファイルに記述できるため、CGIプログラムによる場合よりもサービスの開発は楽になる。

サーバ組み込みの機能では使用するサーバによって使える機能に差が出てしまうが、米 Nomad Development 社の WebDBC や米 Allaire 社の Cold Fusion など、CGI や ISAPI 経由で呼び出すこともできる汎用のデータベース照会用ゲートウェイ・ソフトもある。

サーバ上で動作するスクリプト環境も登場した。Microsoft 社の ASP (Active Server Page) はサーバ側でスクリプト (VBScript や JScript など記述) と ActiveX コントロール (Java アプレットを含む) を実行するためのプラットフォームである。ISAPI を使って呼び出される。例えば ASP から ADO (ActiveX Data Objects) という COM (Component Object Model) オブジェクトを使うと、簡単なスクリプトでデータ・ベースに接続できる。なお、この時 ADO は OLE DB と呼ぶ汎用のデータ・アクセス・インタフェースを使ってデータベースにアクセスする。OLE DB はデータ・ベースに限らずテキスト・ファイルやスプレッドシート、電子メール、システム・ディレクトリなどさまざまなデータに同一手法でアクセスするインタフェースを提供する。それぞれのデータに固有のアクセス手法は OLE DB の下位に位置するコンポーネントである OLE DB プロバイダが実装する。

サーバ上のサービス構築にも Java オブジェクト (Servlet と呼ぶ) を用いるための技術開発も進んでいる。Java Servlet からデータベース・サーバにアクセスするためのインタフェース仕様は JDBC (Java database connectivity) と呼ばれる。

CGI でサービスを構築する際の弱点の一つは、クライアントとサーバの間のやり取りが必ず HTTP 経由になってしまうことである。HTTP はファイル単位でクラ

クライアント-サーバ間のデータ受け渡しを行うプロトコルであるため、実行可能な処理や転送できるデータに制約がある。この制約はモバイル・コードを用いれば解決できる。Java アプレットや ActiveX コントロールを使えばクライアントとサーバ間の連携に HTTP とは別に独自の通信手段を作ることができる。Java アプレットの場合、この連携には Java RMI (Remote Method Invocation) と呼ぶ米 JavaSoft 社（現在は米 Sun Microsystems 社の Java 開発部門）が開発した仕様か、CORBA (Common Object Request Broker Architecture) オブジェクトと通信するための Java IDL (Interface Definition Language) と呼ぶ仕様を使う。CORBA はオブジェクト技術の標準化団体である米 The Object Management Group (OMG) が策定したオブジェクト技術に関する共通仕様である。ActiveX コントロールは Microsoft 社が策定した DCOM (Distributed COM) を使う。

WWWの普及で3層構造のシステムが増えており、従来のクライアント-サーバ・モデルが二つのコンポーネントで構成されているのに対し、3層構造モデルではクライアントとサーバの間に第三のコンポーネント（アプリケーション・サーバー）を置く。

アプリケーション・ロジックを第三のサーバに移せば、アプリケーション・サーバがデータベースへの照会を行うので、WWWブラウザのようにサーバからの結果を表示する機能だけを持てばよいことになる。データベース・サーバもプログラムの実行を要求されないので負荷は以前ほど大きくなる。

こうしたシステムを用いる場合には、入力・送信された前記のアイデアや企画、意見等はそれを蓄積するデータベースに記憶され、その内容が表示されることとなる。

この場合には、アイデアや企画、意見等はそれを蓄積するデータベースに記憶されるので、データの加工や処理のためには便宜であり、課題の提供者にこれらのアイデア等や、それをレポートにまとめるなどして提供する場合には便宜となる。

実施例

また、本発明のアイデア等収集システムは、課題の表示される掲載期間や、それに対する閲覧数、あるいは課題に対する投稿総数や、投稿者ごとのアイデア等投稿数などを、サーバーシステムに記憶させることが可能である。

あるいはアイデア等の内容のレベルに応じて、ランク付け等の評価を行い、ランクに応じたポイント化（数値化）を行って報酬等算出のための基準とすることが可能である。

これら、本発明の他の実施形態としては、まず、請求の範囲 3 に記載の発明のように、請求の範囲 1 又は 2 に記載の発明において、前記システムはさらに、収集されたアイデアや企画、意見等の数や内容、これらを収集する期間等により掲載報酬等が算出され、課題等の出題者に課金される、請求の範囲 1 又は 2 のいずれか 1 項に記載のアイデア等収集システムがあげられる。

さらに、本発明の他の実施形態としては、請求の範囲 4 に記載の発明のように、請求の範囲 1 ～ 3 に記載の発明において、前記システムはさらに、入力・送信されたアイデアや企画、意見等の数や内容、あるいはアイデア等が商品化された場合などの販売量や販売金額等によりアイデア提供報酬等が算出され、アイデア等の提供者に還元される、請求の範囲 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載のアイデア等収集システムがあげられる。ここでアイデア等に対する報酬には、金銭や、金銭に類似したポイント等のほか、賞品やサービスの提供、その他の様々な報酬が含まれる。

さらに請求の範囲 5 に記載の発明のように、請求の範囲 4 に記載の発明において、アイデア提供者に提供されるアイデア提供報酬等は、金銭あるいは金銭に換算可能なポイント等であって、前記システムと連動するオンライン・ショッピング等において購買等に利用できる報酬等である、請求の範囲 4 に記載のオンライン・アイデア等収集システムとすることも可能である。

この場合には、クレジット・カードによる支払いなどの手段を通じた決済に進むことができる。その旨は利用者に通知することができる。

また、本発明の他の実施形態としては、請求の範囲 6 に記載の発明のように、上記課題を解決するため、請求の範囲 1 ～ 5 に記載の発明において、新規なアイデアや企画等を募集するための任意の課題等、あるいは提供されたアイデア、

企画、意見等には、機密・プライバシー保持または知的所有権保護その他のための付加情報が加えられる、請求の範囲 1～5 に記載のオンライン・アイデア等収集システムがあげられる。暗号化や、電子透かしなどの情報を付加して本発明のサーバーシステムに記憶しておくことなどが可能である。

また、本発明の他の実施形態としては、請求の範囲 7 に記載の発明のように、請求の範囲 1～6 の発明において、前記システムはさらに閲覧者ごとの行為を集計し分析する市場調査プログラムを備え、Web ページ閲覧履歴や、商品等企画に対する注文などの情報はこれらを記録するデータベースに格納され、これらの情報を前記市場調査プログラムが参照して集計し分析するオンライン商品等受注・市場調査システムがあげられる。

市場調査プログラムは、例えば CGI や J A V A 等を利用したプログラムなどにより実現が可能である。

例えば、アイデア等を投稿する閲覧者に会員登録として必要事項を入力させる際に、利用者の年齢、性別等を入力・送信させ、これを集計してある商品やサービス等の課題や企画に対する利用者の年齢別や性別ごとの意見、需要等を集計・分析することができる。

あるいは、多様な商品等の企画などの中から、どの商品等の人気があるかをアンケートや投票などにより集計し、Web サイト上で公表することも可能である。

さらに多様な商品等の企画などの中から、どの商品等の企画を掲載した Web ページが利用者に多く参照されるかの閲覧履歴を集計し、分析に役立てることも可能である。

産業上の利用可能性

以上、詳細に説明したように、本発明によれば、コンピュータや携帯情報端末などが接続されるコンピュータネットワークを用いて、新規なアイデアや企画等を募集するための任意の課題等を表示するための課題等を提供し、その課題に対するアイデアや企画、意見等を収集するためのシステム及び方法を提供できるようにすることができる。

また、これらのシステム及び方法の利用にあたっては、手続きを自動化し、効

率化しつつ、課題の出題者とアイデア等の提供者との双方にメリットを与えられるシステム及び方法を実現することが可能となる。

また、本発明によれば、収集されたアイデアや企画、意見等の数や内容、これらを収集する期間等により掲載報酬等が算出され、課題等の出題者に課金されるシステムを提供することができる。

さらに本発明によれば、入力・送信されたアイデアや企画、意見等の数や内容、あるいはアイデア等が商品化された場合などの販売量や販売金額等によりアイデア提供報酬等が算出され、アイデア等の提供者に還元されるシステムを提供することができる。

さらに本発明の別によれば、新規なアイデアや企画等を募集するための任意の課題等、あるいは提供されたアイデア、企画、意見等には、機密・プライバシー保持または知的所有権保護等ができるようにすることが可能となる。

さらに本発明によれば、需要者から集められた情報を活用して、市場調査等に活用できるようにすることが可能となる。

請求の範囲

1. コンピュータや携帯情報端末等が接続されるネットワーク上に実現されるシステムであって、
新規なアイデアや企画等を募集するための任意の課題等を表示するための課題等表示手段と、
表示された課題に対するアイデアや企画、意見等を入力し送信するためのアイデア等入力送信手段と、
前記入力送信手段により送信されたアイデア等の内容をオンライン上に表示させるアイデア等表示手段とを備え、
表示された課題等に対するアイデアや企画、意見等を入力し送信するためには会員登録を行うとともに、
所定の期間内に受け付けられた前記のアイデア、企画、意見等を課題の出題者に対して提供するオンライン・アイデア等収集システム。
2. 請求の範囲1に記載の発明において、前記システムはさらに、
新規なアイデアや企画等を募集するための任意の課題等を入力し送信するための課題等入力送信手段を備えることを特徴とする、請求の範囲1に記載のオンライン・アイデア等収集システム。
3. 請求の範囲1又は2に記載の発明において、
前記システムはさらに、収集されたアイデアや企画、意見等の数や内容、これらを収集する期間等により掲載報酬等が算出され、課題等の出題者に課金されることを特徴とする、請求の範囲1又は2のいずれか1項に記載のアイデア等収集システム。
4. 請求の範囲1～3に記載の発明において、
前記システムはさらに、入力・送信されたアイデアや企画、意見等の数や内容、あるいはアイデア等が商品化された場合などの販売量や販売金額等によりアイデア提供報酬等が算出され、アイデア等の提供者に還元されることを特徴とする、請求の範囲1～3のいずれか1項に記載のアイデア等収集システム。
5. 請求の範囲4に記載の発明において、アイデア提供者に提供されるアイデア提供報酬等は、金銭あるいは金銭に換算可能なポイント等であって、前記

システムと連動するオンライン・ショッピング等において購買等に利用できる報酬等であることを特徴とする、請求の範囲4に記載のオンライン・アイデア等収集システム。

6. 請求の範囲1～5に記載の発明において、新規なアイデアや企画等を募集するための任意の課題等、あるいは提供されたアイデア、企画、意見等には、機密・プライバシー保持または知的所有権保護その他のための付加情報が加えられることを特徴とする、請求の範囲1～5のいずれか1項に記載のオンライン・アイデア等収集システム。

7. 請求の範囲1～6の発明において、前記システムはさらに閲覧者ごとの行為を集計し分析する市場調査プログラムを備え、

Webページ閲覧履歴や、商品等企画に対する注文などの情報はこれらを記録するデータベースに格納され、これらの情報を前記市場調査プログラムが参照して集計し分析することを特徴とする、請求の範囲1～6のいずれか1項に記載のオンライン商品等受注・市場調査システム。

8. コンピュータや携帯情報端末等が接続されるネットワーク上に実現されるシステムであって、

新規なアイデアや企画等を募集するための任意の課題等を表示するための課題等表示手段と、

表示された課題に対するアイデアや企画、意見等を入力し送信するためのアイデア等入力送信手段と、

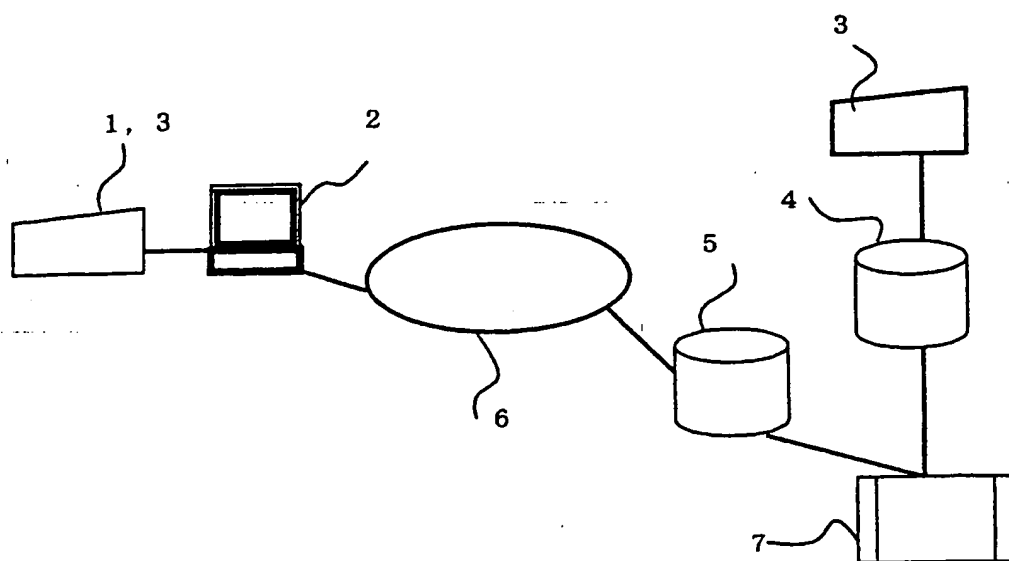
前記入力送信手段により送信されたアイデア等の内容をオンライン上に表示させるアイデア等表示手段とを備え、

表示された課題等に対するアイデアや企画、意見等を入力し送信するためには会員登録を行うとともに、

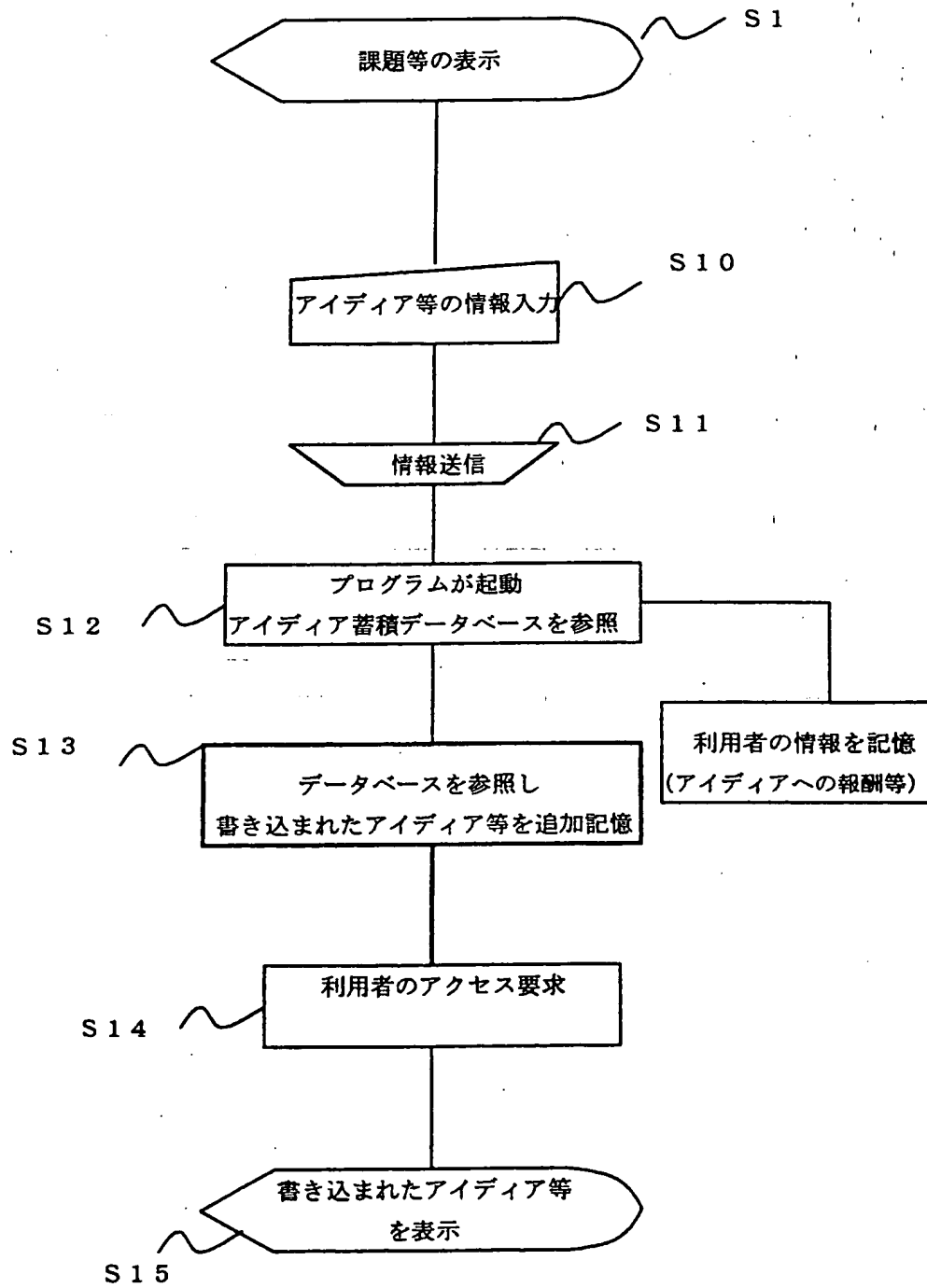
所定の期間内に受け付けられた前記のアイデア、企画、意見等を課題の出題者に対して提供するオンライン・アイデア等収集方法。

図 面

第1図



第2図



第3図

アイデア・企画 提案サイト

あなたの氏名	メールアドレス	課題No.
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
8a	8b	8c

注文する

アイデア等の内容

8d

9

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/02919

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER
Int.Cl.⁷ G06F17/60

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)
Int.Cl.⁷ G06F17/60Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched
Jitsuyo Shinan Koho 1926-1996 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2000
Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2000 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2000

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X Y	JP 9-293102 A (NEC Corporation), 11 November, 1997 (11.11.97), Full text; Figs. 1 to 5 (Family: none)	1-2 7
X Y	"Shouhin Kikaku Boshuu shi Net de Juchuu; Engine, Seisan, Hanbai mo" Nippon Keizai Shinbun (Choukan), Nippon Keizai Shinbunsha, 30 November, 1999 (30.11.99), page 17	1-6, 8 7
A	JP 11-66168 A (Nippon Telegr. & Teleph. Corp. <NTT>), 09 March, 1999 (09.03.99), Full text; Figs. 1 to 11 (Family: none)	1-8

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C.☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier document but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
08 June, 2000 (08.06.00)Date of mailing of the international search report
27 June, 2000 (27.06.00)Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

国際調査報告

国際出願番号 PCT/JP00/02919

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))		
Int. Cl ⁷ G06F17/60		
B. 調査を行った分野		
調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))		
Int. Cl ⁷ G06F17/60		
最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの		
日本国実用新案公報 1926-1996年 日本国公開実用新案公報 1971-2000年 日本国実用新案登録公報 1996-2000年 日本国登録実用新案公報 1994-2000年		
国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)		
C. 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X Y	JP, 9-293102, A (日本電気株式会社) 11. 11月. 1997 (11. 11. 97), 全文, 第1~5図 (ファミリーなし)	1-2 7
X Y	「商品企画募集しネットで受注 エンジン、生産・販売も」日本経 済新聞 (朝刊), 日本経済新聞社, 30. 11月. 1999 (3 0. 11. 99), 17面	1-6, 8 7
A	JP, 11-66168, A (日本電信電話株式会社) 9. 3月. 1999 (09. 03. 99), 全文, 第1~11図 (ファミリーなし)	1-8
<input type="checkbox"/> C欄の続きにも文献が列挙されている。 <input type="checkbox"/> パテントファミリーに関する別紙を参照。		
* 引用文献のカテゴリー 「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの 「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す) 「O」 口頭による開示、使用、展示等に関する文献 「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願日の後に公表された文献 「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの 「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの 「&」 同一パテントファミリー文献		
国際調査を完了した日	08. 06. 00	国際調査報告の発送日 27.06.00
国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員) 佐藤 智康 電話番号 03-3581-1101 内線 3560	5L 9059 印